

# まちの話題

## 開館 20 周年を記念して

絵本作家の川端誠さんによる「絵本ライブ&講演会」が3月20日、生涯学習センター（きらきら21）で開催されました。

この取り組みは、生涯学習センター開館20周年記念事業として開催され、当日は86人が参加しました。

午前の絵本ライブでは、川端さんの人気作品「うえきばちです」などの「開き読み」、午後の講演会では、1冊の絵本が完成するまでの工程がスライド形式で紹介され、作品に込められた思いなどのお話がありました。川端さんの巧みな語り口に、参加者はあっという間に川端さんと絵本の世界に引き込まれていました。



## 楽しく歩いて健康に

道の駅「松浦海のふるさと館」は3月20日、ウォークラリーを開催しました。

このイベントは明治安田生命「健活プロジェクト」の応援募金を利用し行われたものです。

この日は約100人の参加者が、朝9時から3時間、同館の敷地内をウォーキング。歩いた距離をカロリーに換算し、同カロリー分の魚や野菜などと交換するサービスも実施されました。

また、明治安田生命保険相互会社が設置した血圧測定ブースなどによる健康増進イベントも開催されました。



## 全国高等学校なぎなた選抜大会入賞

松浦高校なぎなた部は兵庫県伊丹市で開催された第17回全国高等学校なぎなた選抜大会団体戦で5位入賞し3月30日、結果を報告するため市役所を訪れました。

同校は優勝候補の伊丹高校と対戦し3-0と勝利するなど大活躍。

準決勝に本大会で優勝した北条高校（愛媛県）に敗れ、5位入賞となりました。

主将である土本結（2年）さんは「強豪校と対戦できることが嬉しかったです。インターハイに向けて強いチームづくりに努めていきたいです」と話しました。



▲写真右から3番目 主将の土本さん

## 棚田を未来につなぐ

「日本の棚田百選」に選ばれている福島町の土谷棚田が、農林水産省の「つなぐ棚田遺産」に選定され、その認定式が3月25日市役所で開催されました。

「つなぐ棚田遺産」とは、棚田地域の活性化や棚田の持つ多面的な機能に対するより一層の理解と協力を得ることを目的として、棚田地域の振興に関する取り組みを行っている優良な棚田を認定する活動で、棚田の保全や「土谷棚田の火祭り」などで地域の活性化に積極的に取り組まれている「福島町おいどんが町づくり会」（本川浩二会長）に認定証が伝達されました。



▲写真左から2番目 本川会長